



学校だより 4月号

みどりの



令和3年4月5日

新年度を迎えて

校長 遠藤 昌司

この春は全国的に開花が早く、満開だった校庭の桜も花びらを散らし始めていますが、子ども達の新たなスタートを待つかのように、きれいに咲いた姿をまだ見せてくれています。

保護者の皆様、お子様のご入学、そしてご進級、おめでとうございます。

この度、大和小学校より着任しました遠藤と申します。昨年度50周年を迎えた緑野小学校ですが、大和市出身の私も緑野小学校が歴史を重ねてきたのとほぼ同じ時代をこの大和市中で過ごしてきております。市の発展や開発に伴い街の景色はだいぶ変わってきていますが、本校周辺は校名の通り緑が多く、気持ちや和みます。

本日、無事に入学式・始業式を迎えることができました。144名のかわいらしい新入生を迎え、全校児童846名と教職員で、希望と期待のなか新年度の教育活動が始まりました。

以前、ある講演会で、子どもの成長を竹に例え、「竹は節があるから丈夫でありしなやかである。子どもの成長においても節目節目を大事にしていくことは、自立していくことにおいて大切なことである」というような話を聞いたことがあります。入学や進級は、大きな節目の一つであると思います。これからも日々の学校生活での節目節目を精一杯大事にし、たくましく成長していってくださることを願っています。

今年度も緑野小学校の教育目標である「考え伝え合う子」「心豊かな子」「元気な子」「やりぬく子」の具現化のため、引き続き重点目標として「自ら考え、行動する児童の育成 ～今、やるべきことを考えられる子、人の立場が理解できる子をめざして～」を掲げ、授業、行事、日々の生活の様々な場面で、自主性や相手の思いを考えられる児童の育成をめざします。

この地域の子ども達が健やかに育っていけるよう、児童・教職員の笑顔があふれる緑野小学校をめざして教職員一同一致団結し、一人ひとりを大切にされた教育活動を行ってまいります。

最後になりましたが、日頃より地域の皆様、保護者の皆様には登下校等子どもたちの安全・成長を見守っていただきありがとうございます。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。